

歯周組織再生療法（歯周外科）

歯垢・歯石取りや薬物療法など基本的な歯周治療で改善されない難治性の歯周病に対して、歯肉を外科的に切開剥離し、除染後に歯周組織再生材料を塗布し、失われた歯根膜や歯槽骨を新しく取り戻すことが可能です。

歯周組織再生材料としては、症例に応じてエムドゲインまたはリグロスを使用し、さらに自家骨や人工骨を併用する場合があります。

エムドゲインを用いた症例写真を供覧致します。進行した歯周病でお悩みの患者様は、お役に立てる可能性がありますので、気軽にお問い合わせください。

